

新入生誓いのことば

本日は、私達新入生のためにこのような厳粛かつ盛大な入学式を挙げていただき誠にありがとうございます。

春の陽が暖かく降り注ぐこの良き日に、私達学部生 104名、大学院生5名、認定看護師課程32名は、日本赤十字九州国際看護大学に入学いたします。私達は同じ志をもった仲間達と本学で学べることに、喜びと期待で胸を大きく膨らませております。

さて、私達が学ぼうとする看護は現在、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、自然災害時の世界各国との連携が要求されるなかで、保健・医療・福祉への多様なニーズに対応するため、高度な専門知識や技術が求められていることと思います。これは、日本に想像を絶するような被害をもたらした東日本大震災から見てとれます。

このような状況の中で、人々の生命と健康を守り、人間の尊厳を尊重する赤十字のhumanityという素晴らしい理念のもと、常に自ら学ぶ姿勢を維持し、意識を高めていく決意です。

これから、先生方をはじめ、職員の皆様、先輩方、地域の皆様のご指導、ご協力を得て、広く深い専門知識と技術を習得し、実践力を身につけたいと考えています。

また、それだけでなく豊かな人間性、心のあたたかさを育て、人として大きく成長する4年間になることを強く願っています。

私達は今、スタートラインに立ち緊張と不安、そして期待を感じています。今日のこの気持ちを忘れることなく、ここで出会った仲間たちと共に、夢の実現に向けて、お互いに切磋琢磨しながら、自己啓発に努めていくことを今ここに約束し、誓いの言葉とさせていただきます。

平成25年4月4日
新入生代表 砥綿亜実